



- 1 特集 博多港ダイナミズム
- 2 《活動報告》第30期定時総会、青年部会第18期定時総会
女性部会第22期定時総会、簡保同交会第29期定時総会
新会員の集い、支部活動報告
青年部会活動報告、女性部会活動報告
- 7 第30期定時総会 表彰及び祝金贈呈者名
- 8 イベント&インフォメーション

九州と世界をつなぐ博多港

九州で初めてのコンテナ専用ターミナルとして整備された香椎パークポート。平成15年にはアイランドシティに最新鋭のコンテナターミナルが整備され、世界とのダイレクトな結びつきを可能にする九州のメインポートが誕生しました。

はかた名所・旧跡巡り

シリーズ18



博多区吉塚1
西鉄バス「吉塚駅東口」より
東へ徒歩1分



よしざね よしづか
⑦吉実塚(吉塚地蔵)
筑後星野の城主星野吉実は豊臣勢の立花宗茂に敗れ、天正14年(1586年)に自刃して、この地に葬られた。後世この塚を吉実塚と呼ぶようになった。吉塚の地名はこれに由来する。

みょうこう ⑧明光寺

開山は無雑融純禅師、開基は積峰禅師。寛永5年(1628)二代福岡藩主黒田忠之の助成によって再興された。明治の頃、博多東町より現在地に移った。境内には野村望東尼の墓がある。



博多区東光2
西鉄バス「東光2丁目」より
北へ徒歩10分

※掲載内容は博多区役所発行「博多区の道しるべ」より引用しました。

先人のことば 7

実際に世のためになるものなら、事業的にも必ず成功する。

世のためにならぬものなら成立するはずがない。

これは道義と経済の一致を物語る。

岩波 茂雄(岩波書店創業者)

めざましく発展し続ける

アジアの国々に近いこともあり、
取り扱い貨物量が年々増加している博多港は
そのアジアを中心に、
北米、欧州など18カ国・地域の46主要港と
40航路月間210便(平成18年7月現在の)
コンテナ航路ネットワークで結ばれ、
世界へつながる拠点港として進化しています。

博多港の国際物流拠点

年々、増加するコンテナ貨物。博多港では国際コンテナ取扱個数が年間約67万TEU(前年比9.1%)と、過去、最高を更新しています。

このうち、香椎パークポートとアイランドシティのコンテナターミナルでは、年間約58万TEU(前年比9.5%)ものコンテナ貨物を取り扱っており、元日を除く、364日24時間体制で稼働し、I-Tを駆使したシステムで二元的に管理運営しています。

香椎パークポートは水深13mの岸壁が2カ所、コンテナクレーンが4基設置され、九州初の大型X線検査装置を備えた税関コンテナ検査場があり、物流機能が充実しています。

また、アイランドシティは、現在、水深14mの岸壁に3基のコンテナクレーンと9基のトランスファークレーンを備えた最新鋭の外貿コンテナターミナルとして平成15年9月より供用を開始しています。ターミナルに隣接する物流用地には既に3社の企業が進出し、今後も順次分譲を

年間196万人が行き交う 海の玄関口

博多港の役割は、物流拠点のみではありません。平成5年4月に開業した中央ふ頭の博多港国際ターミナルからは、釜山への定期旅客船が就航しており、その旅客数は年間68万人(平成17年)。およそ10年前と比べ、5倍にも増加しており、日本一の外航旅客者数を誇る国際旅客港として、旅客輸送の拠点ともなっています。

福岡市の都心部にほど近く、高速道路、飛行機、列車からのアクセスも至便。それはまた、貨物の輸送に際しても、効率的な陸・海・空の交通ネットワークが広がっていることを意味しています。博多港は、さまざまな好条件に最新鋭の設備を併せ持つ、21世紀の国際拠点港へと成長しているのです。

博多港ダイナミズム

21世紀の国際拠点港へ

九州の貿易センターから国際拠点港へと進化を続ける博多港

- 最新鋭の国際物流拠点 アイランドシティ
- 国際コンテナターミナル 香椎パークポート
- 様々な港湾関連施設を配置した博多港最大のふ頭 箱崎ふ頭
- 建築資材やLNGを取り扱うふ頭 東浜ふ頭
- 高度化倉庫、大型展示場が立地する多機能ふ頭 中央ふ頭
- にぎわいのあるウォーターフロントスポット 博多ふ頭
- 大規模な保管施設を備えた九州の穀物基地 須崎ふ頭
- 年間取扱量475万トンの石油基地 荒津地区

西福岡
マリナタウン
シーサイド
ももち

福岡市港湾局発行(PORT OF HAKATA)より引用

博多港ウォーターフロント

福岡のランドマークともいえる福岡タワーや人工海浜の導入によって、市民が気軽に海と親しめる水際空間となった「シーサイドももち」をはじめ、住宅と海と緑が調和した魅力的な街づくりを実現した「西福岡マリナタウン」、福岡の代表的なヨット基地「小戸ヨットハーバー」、博多湾クルーズ船や市営渡船の旅客ターミナルがある「ベイサイドプレイス博多」に、「マリノア」や「マリゾン」など、博多港のウォーターフロントは、今や都市の顔として定着しています。

また、博多湾東部海域において、自然と人の共生をめざす「エコパークゾーン」の整備が進められています。豊かな自然と生態系を有する博多湾の海岸域のさらなる環境の質的向上を図るとともに、地域の特性を活かした潤いのある生活環境の形成や、環境教育の場としての利用が期待されています。

さらに、福岡市が立候補を表明している2016年夏季五輪の招致計画では、須崎ふ頭をメイン会場とした様々なプランが盛り込まれるなど、ふ頭再開発事業は大きなビジョンに向かって進んでいます。

行い、貿易から物流・加工、展示販売まで先進的なロジスティックゾーンを形成します。

新たな港づくりへ

船舶の大型化と増加するコンテナ貨物に対応するため、博多港では新たな港づくりが必要となっています。平成18年4月からは、アイランドシティにおいて、既存の水深14mの岸壁に続く、水深15m岸壁の整備に事業着手し、平成19年度末供用を目指すとともに、背後のコンテナターミナルについても段階的な施設整備を行うこととしており、国際物流拠点として機能強化を進めています。

博多港の2つのコンテナターミナルは、大型コンテナ船が寄港する国際物流拠点として、今後もその重要性は増すばかりです。また、アジアとの近接性、福岡空港や九州自動車道にダイレクトに乗り入れできる交通のアクセスの良さなど、九州・福岡の国際経済の最前線基地として大きな可能性を有しています。

博多港は、世界へつながる拠点港湾として、日々チャレンジ・進化を続けていきます。



第三十期
定 時 総 会

五月二十六日(金)午後二時からパビヨン24ガ
スホールにおいて、第三十期定時総会が開催さ
れました。

当日は、博多税務署永富署長・永長副署長ら
多くの来賓が出席されました。最初に水口会長
が「法人会の基本的指針に沿って活動しましよ
う」と挨拶されました。

議事では、平成十七年度事業報告、決算報告
などが承認され、公益法人制度改革の対応や組
織委員会と厚生委員会との相互協力による会員
増強などを盛り込んだ平成十八年度事業計画、
予算案などが承認され全法連、県連の表彰状伝
達の後、博多法人会会長表彰が行われました。来
賓挨拶は永富博多税務署長と植村大同生命保
険(株)九州北部地区理事・本部長に頂きました。
引き続き開催された講演会では、女優・エッセ
イストの星野知子さんによる「世界を旅して」と
題する講演があり、アマゾンの奥地で過ごした
四十日間の出来事をお話頂きました。星明りし
かない真つ暗な中、ピラニアのいる河での水浴や
ピラニアの身が美味しかったこと、奥地の人々が
文明に触れると直ぐに慣れていく事などのお話
にみんな興味深く耳を傾けていました。

(文・事務局)



星野 知子氏

博多法人会
新会員の集い

日時 平成十八年三月十六日(木)

会場 八仙閣本店

第一部 税務調査官からのアドバイス

(間かなきや損するミ)研修会

間違ったやり方での税務処理

第二部 懇親会

税金クイズ・企業PR

今年も法人会活動への理解を深めてもらうと
共に、会員相互の親睦と退会防止を目的に「新会
員の集い」が開催されました。対象は新会員とそ
の紹介者です。来賓に博多税務署永富署長・永長
副署長・松本統括国税調査官・南上席国税調査
官をお迎えし、当法人会から水口会長・天岡副
会長・印刷会長・高杉青年部会長・清家女性部会
副部会長をはじめ多数の役員が出席しました。
天岡副会長の司会で水口会長挨拶、永富署長
の来賓挨拶と続き南上席国税調査官から「間違
いやすい税務処理」の説明が始まりました。

①所有しているゴルフ会員権の相場が下落した
場合であっても、プレー権に支障がない場合に
は、評価損の計上は認められないのに、評価損
を計上しているケース

②会議に際して供与する飲食で、交際費ではな
く会議費として処理できるのは「通常会議を
行う場所で、昼食の程度を超えない飲食物等」
に限られるのに、この範囲を超えて会議費と
して処理してい
るケース

③消費税の仕組み
と注意点
について詳しく説
明していただきま
した。

その後、税務署
幹部と出席者の名
刺交換が行われま
した。懇親会は印
副会長の司会で始

青年部会
第十八期定時総会

青年部会第十八
期定時総会が、五
月三十日(火)博多
都ホテルで、博多税
務署から永富署長・
永長副署長ほか、親
会から水口会長・天
岡副会長、印刷会長
のご出席を賜り開
催されました。

高杉部会長の「新
部会長として皆様

のご協力のお陰で活発な活動をする事ができ
ました。特に地域社会貢献活動は充実した活動
ができました。」との挨拶から始まりました。

平成十七年度事業計画・収支決算報告及び平
成十八年度事業計画・収支予算案は、ともに承
認可決されました。

つづいて、研修会全会出席会員や賛助会員の
表彰があった後、来賓挨拶がありました。永富署
長は青年部会は将来の法人会の担い手として
また活動部隊として法人会の活性化に大きく寄
与されている。」と、水口会長はわが国の財政を
家計に例えられ「収入が五百万円で支出が八百
万円で三百万円赤字であり、出る方を抑えて入
る方を図らねばならない。各社が利益を出して
大いに納税しよう。」と述べられ総会は滞りな
く終了しました。

(文・事務局)

女性部会
第二十二期定時総会

女性部会の第二十二期定時総会が五月三十
日(火)十一時からホテル日航福岡において、こ来
賓に、博多税務署から永富署長ほかの方々、親
会から印刷会長の「臨席を賜り開催されました。

まり、食事とアルコールでお腹いっぱいになっ
たころ、税金クイズが始まりました。最初全員が起
立し間違った人は座るやり方で行われました。
問い「ゴルフ会員権の売却に係る消費税の取り
扱いは？」(答え 課税取引となる)

問い「消費税の免税点・消費税の申告がいらない
金額の上限は「前々事業年度の課税売上」で
いくらか？」(答え 一千万円)

問い「競走馬の耐用年数は？」(答え 四年)など
など、「一問(こ)に歓声とため息が入り混じり勝
ち進んだ人は舞台上がり、協賛各社からの賞
品を受け取り満足そうでした。また同時に会社
PRの時間も与えられアルコールも手伝つて、一
度に全員が顔見知りになったようでした。まだ
一度も当会の行事に参加されてない会員は是非
一度参加してみてください。なお青年部会員は会
員を増やすべく該当者(五十才未満)にアプロー
チし十名近くの新会員を獲得しました。

(文・事務局)

研 修 会

日時 平成十八年一月二十五日(水)

会場 大同生命ビル

第一部 講演会

講師 (株)五十二萬石本舗 代表取締役 森 悦次郎氏

演題 「よみがえる九州王朝」

第二部 交流会

恒例の第一支部講演会・交流会を大同生命ビ
ル六階会議室にて開催しました。

今回の講師は(株)五十二萬石本舗 代表取締
役の森 悦次郎氏で、支部会員はじめ、多方面か
ら六十二名が集う中、「日本の歴史は福岡から
始まった」と題して、講話を頂き、中国、韓、朝鮮
半島からの文化の第一上陸地点が福岡であるとい
うことも改めて再認識させていただき、食文化、
灯りの文化、仏教も「なんもかんも」が、私共の住
んでいる福岡から始まったという、なんだか
誇らしくも嬉しくもなるようなお話しでした。
また、福岡から幸福の風を吹かせたい...と、そん

手嶋部会長の挨拶
ののち、直ちに議
案の審議に入り、平
成十七年度事業報
告、収支決算報告、
平成十八年度の事
業計画・収支予算案
ともども原案通りに
承認可決されました。



つづいて永富署長、
印刷会長の祝辞を
賜り、無事総会を終了しました。

平成十八年度に向かつて心を新たにしながら、
記念写真を撮り、懇親会会場へと移っていきまし
た。

(文・事務局)

簡保同交会
第二十九期定時総会

簡保同交会第二十九
期定時総会は、五
月十六日(火)午後六
時から八仙閣におい
て、園田博多郵便局
長、井上博多高等学
園校長をお迎えして
開催されました。

総会は、早川会長の
「昨年、会長に就任し
てから郵政民営化法
案が通過し、今後この会はどうなるのだろうか
と不安だつた。楽しい会にしたい。」と挨拶の後、直
ちに議案の審議に入り、議案は滞りなく承認
されました。

園田博多郵便局長と井上博多高等学園校長か
ら祝辞を賜り、定時総会は無事終了しました。

会場を移しての懇親会では、台湾旅行の話に花
が咲き、最後は簡保同交会のますますの発展を祈
りながら「祝いめでた」を高らかに謡い、博多手一本
で締め、盛況のうちに終了しました。(文・事務局)



な願いも込めて作られたブッセ「幸の風ふくお
か」の製造にまつわる興味深いビデオも上映され、
「お菓子造り」の苦労や奥深さを知ると共に、
森氏の、お菓子や仕事、そして社会に対しての熱
い想いがしっかりと伝わりました。また、参加者
へのお土産とさせて頂きました「幸の風ふくお
か」には皆様大変喜んでいただけました。

また、二部の交流会では、簡単ではありますが、
立食での名刺交換会、活気あふれる企業PR会
に続き、毎回好評の、(株)ワタナベの渡辺会長の
軽妙な進行によるチャリティーオークション
などで大変盛り上がり、皆様の協力のもと、収
益金も五万円となりましたので、
同じ第一支部にあつて、恵まれな
い子供達の為に貢献されている
福岡育児院へ全額を寄付させて
いただきました。

今回は、歴史の勉強をさせて
頂き、お菓子造りの心意気に触
れ、交流会にて楽しく盛り上が
り、その上、少しは社会のお役に
立つ事もできた、有意義な時間
でした。



(文・印 由美子)

第二支部
交 流 会 報 告

日時 平成十八年六月二十二日(木)

会場 宮崎宮 参集殿

第一部 企業マッチング発表会

第二部 懇親会・兼企業PR会

今年も第二支部恒例の企業交流会が宮崎宮、
参集殿にて行われました。大雨を予感させる曇
り空の中、多数の参加者のもと火蓋が切つて落
とされました。第一部は企業マッチング発表会。
企業と金融機関、企業と企業、企業と出資者を
結び付けて企業体力の強化、なおかつ地域発展
につなげようというコンセプトのもとに行われ
ました。人事コンサルティング・IT関連・環境商
品製造・販売・運送業・食品コンサルティング・選
元水装置レンタル、以上六社の企業にプレゼン



テーションを行っていたいただきました。福岡のすべての地方銀行や信用金庫、また、証券会社の方々をはじめ、参加者の眼差しはまさに真剣そのもの。発表企業と連携して新たなビジネスシーンが展開できないか、資金調達できないか、など、模索している様子が伺えました。まさに、発表する側も、聞く側も真剣そのものの博多法人会のキーワードである企業の町内会という言葉が形になりつつある瞬間にも映りました。

また、第二部では懇親会兼企業PR会が行われました。乾杯発声後、第一部でプレゼンテーションを行った企業と聴講者である参加者、金融機関が名刺交換や、交渉などを早速行なっておられました。そして、企業PR会では、まもなくお中元商戦ということもあり、各社熱のこもった自社PRをして頂きました。また、会場に設置したブースには辛子明太子や水産加工品といった試食品から、特許商品までありとあらゆる主力商品が陳列され、参加者は興味をもったブースに足を運び出展者の説明に熱心に耳を傾けていました。最後は、日銀券(千円札)を使用したアトラクションを行い参加者は更に強い絆で結ばれ会は閉幕いたしました。(文・荻原 秀郎)

第三支部 研修会

日時 平成十八年六月二十八日(水)
会場 大同生命ビル
講師 博多税務署
内容 博多税務署幹部との懇話会
六月二十八日(水)、博多小学校に隣接する奈良屋公民館にて、



形式で行われました。

- 調査はどれくらいの間隔で入るのか?
- 税制改正において特に留意する点は?
- 調査が入ったとき昔の資金の流れを聞かれた。その場でなぜアドバイスは無いのか?
- 従業員が資格取得のため費用を会社が負担する時、その取扱は?
- 金融派生商品を購入し、元本割れになった時の処理は? またその時の利息の扱いは?
- 申告書に貼る法人会であることを示す金色のシールは何か意味があるのでしょうか?

などなどたくさん質問が出され、問、問、問、わり易く丁寧に答えられ、即答できないものは後日回答を出していただきました。最後に署より電子申告は小さな政府づくりの一環であり電子申告をくれぐれもよろしくとのお願いがありました。(文・事務局)

第六支部 研修会

日時 平成十八年六月二十八日(水)
会場 大同生命ビル
第一部 講演会
講師 前田証券(株) 社長 飯田善輝氏
演題 株式市場展望と証券営業四十二年
第二部 交流会

梅雨の一休み、と雨が上がって夏の暑さを感じる六月二十八日、第六支部研修会・交流会が執り行われました。
第一部は、本来は講演会等による講師はお引き受けしないと決めておられました、前田証券株式会社代表取締役社長 飯田 善輝様が、会員のたつての願いをお聞き入れくださったされ、株式市場展望と証券営業四十二年」というテーマで講演していただきました。

お話は、飯田社長様、自身のお生まれから今日に至った経緯を、紹介されることから始まりました。
講演前半は、バブル経済崩壊後失われた十五

第三支部の勧奨活動の一環として開催しました。一週間前に大博多ホールで多勢の方々に参加された説明会とは趣を異にしたミニでアットホームな懇話会です。

御多用中にもかかわらず、博多税務署から松本統括官と南上席調査官が、かけつけて下さいました。会員からも略見込み通りの約三十名の参加を得ました。会場は、会社の会議室のような方式で、机を口の字型に組みお互いの顔が見渡せる方式としました。学校方式とするとどうしても話し手側の一方通行になりがちと思われるからです。

本題の税制改訂の内容は別として、南氏の御説明は、いつもながら丁寧かつ緻密であり具体的に。昼食後の三時迄の時間帯は、いつもなら睡魔との格闘が必要なのですが、そんな懸念は全く不要でした。

第三支部としては、今後もこのような企画を続ける方針です。博多商人の気性で、関東、関西の大手資本の攻勢に立ち向かい、会員相互に栄えるの一助として役割を果たし得ると幸いと考えます。(文・笠 邦彦)

第五支部 研修会

日時 平成十八年一月二十六日(木)
会場 大同生命ビル
第一部 講演会
講師 博多税務署統括国税調査官 松本 重喜氏
演題 今後の税務組織について
講師 博多の筆師 錦山亭 金太夫氏
第二部 懇親会

第五支部の講演会・研修会は一月二十六日大同生命ビルで三十五人出席で開催されました。博多税務署から法人課税第一部門 松本統括国税調査官と審理専門官付 南上席国税調査官の出席で、博多の筆師 錦山亭 金太夫氏を招き講演会を行いました。

まず、博多税務署から今後の税務組織について「のお話をお聞きしました。

年「に日本でどんなことが起こったか、チャートを見ながら記憶を呼び起こし、また現在の証券等事件について意見をお聞きしました。また世界情勢を踏まえつつこれからの日本経済・株価の方向性を分かりやすくご教示いただきました。講演後半では、飯田社長様の前職山一証券時代における話題となり、一九九七年十一月二十四日自主廃業となった山一証券の当時の様子にもお話が及びました。講演途中でビデオによるNHKスペシャル「誤算を視聴し、壮絶な駆け引きと、金融恐慌の引き金にもなりかねなかった緊迫感をこの身で感じる事ができました。

最後に「山一証券が自主廃業となったことは、問題の解決を先送りしてきた結果です。諸問題が発生したときには、何時の時代にあつても事の大小に関係なく、ベストの解決策を選択し、スピードをもつて対応しなければなりません」との飯田社長様のお言葉が、強く印象に残りました。浮き沈みの激しい証券の世界で、四十二年間営業の第一線で活躍されている飯田社長様より、生々しくも貴重なお話を受け賜り、出席者みな身の引き締まる思いにて講演会は終了しました。第二部は、飯田社長様を交えての交流会となりました。

約六十名と多数の方にご参加頂き、早々に、意欲的に名刺交換をされる方、また、個人的に飯田社長にご質問される方と親交を深めておられました。

協賛企業の(株)五十二萬石本舗様からは、「幸の風ふくおかを提携頂き、ゲームで盛り上げる場面もあり、大変有意義な一時間となりました。(文・安河内 誠)



第七支部 研修会

日時 平成十八年三月二十三日(木)

公務員の定員削減により、電子申告の推進窓口事務の二元化などが進められ、税務相談についても、まずはインターネットや電話での「タックスアンサー」を利用していただくなど、様々な検討が行われているとのことでした。

錦山亭 金太夫氏は肉質墨彩画家で博多町人文化連盟、博多部ラント協議会に所属され、博多祇園山笠は土居流れ行町より参加されておられ、日本的な独特の絵と詩を組み合わされた作品をつくられている方です。

金太夫氏のお話は「博多ばなし」というお題でした。金太夫氏は、博多区美野島の出身で、家業は酒屋でしたが、幼少の頃から体が弱く病院に通い続け、人工透析・腎臓移植を経験されておられました。人工透析は週三回で苦痛だったけれども、いろんな人と出会えたのがうれしかった。自分は樂觀的だから病氣も思いつめれば辛くなるけど、楽しいと思えば苦にならなくなる、何事も楽しまなければいけないと思ひ、病院での食事制限中も他の患者さんの食事のしぐさを観察したりして、楽しんでいくとのことでした。

お聞きするお話は、いかにも博多弁で、昔あつた喫茶店パンチロの主人からのすすめ、山笠に出るようになり、故西島伊三雄氏に師事し、「お前は日本を書きやい！」と言われ、病氣のかたわら山を昇き、絵を描いておられたそう、で、病弱な自分がいろんな縁を持てたのは、不思議で有り難いものだといっておられました。(文・河越 美輝)



第六支部 研修会

日時 平成十八年一月十九日(木)
会場 大同生命ビル
第一部 博多法人会VS博多税務署
第二部 懇親会

今回は会員から事前に税務署に対する質問を集め、森支部長が代表して博多税務署松本統括国税調査官と南上席国税調査官に質問する

会場 八仙閣本店
講師 中村会計(有) 代表取締役 中村 弘満氏
演題 新会社法のポイントと中小企業の対応策



博多法人会 第7支部研修会
新会社法を学びませんか?

平成十八年五月から新会社法が施行されるにあたり、我々中小企業にはどのような影響があるのか。その疑問・不安を解消すべく研修会を企画しました。

年度末の忙しい時期にもかかわらず七十名の参加者があり会場は満席状態でした。

- 有限会社の商号は存続可能なのか?
 - 株式会社は何もしなくてよいのか?
 - 新しく会社を設立する場合はどうなるのか?
 - 計算書類の作成は従来の方法と異なるのか?
- 等、基本的ポイントを解説していただきました。これまで新会社法を難しく考えていた人も多いと思いますが、講師の中村先生も私たちと同様の経営者であり中小企業の経営者での視点でお話いただきましたので非常にわかりやすい内容で参加者の皆様も対応策が見えてきたのではないかと思います。

研修会のあとアンケートをとりましたら、研修テーマ・内容とも「大変よい・まあまあ良い」が八十五%あり大変良い結果となりました。また今後取り扱ってほしいというテーマがいくつかがついていますので支部活動も活発になりそうです。(文・大川 敦)

第七支部 地域社会貢献活動

日時 平成十八年六月四日(日)
会場 中比恵公園
活動内容 ラブアース・クリーンアップ2006

地域ボランティアの一環として今回は、博多駅東街づくり連合会と地域町内会との共同で中比恵公園の清掃を行いました。日曜日の朝早い時間にもかかわらず支部からは十三名が参加し

ました。日ごろお世話になっている地域住民の方々と一緒に公園清掃を行い一時間後はゴミひとつ無い綺麗な公園になりました。

清掃終了後は堅粕公民館に移り地域婦人部の皆様が作ってくださった美味しい朝食をいただきながら地域の方々と交流を深めました。(文・大川 敦)



青年部会 新年会

日時 平成十八年一月二十日(金)
会場 料亭嵯峨野

毎年恒例となっております青年部会新年会が、一月二十日に料亭嵯峨野で、東福岡・筑紫・福岡西部・福岡中部の各法人会青年部会をお招きし、五法人会青年部会の親睦を兼ねて開催されました。親会からは水口会長、天岡副会長、印刷会長にご出席いただき、青年部会OBで市会議員の打越基安氏も駆けつけていただいて総勢五十名の参加者がありました。

今年の演出には四百七十年の伝統を持つ、独楽師「筑紫・珠壺」さんの妙技を美演して頂きました。『筑紫・珠壺』さんは現在、福岡を代表する古典芸能として全国各地を公演でまわりながら、地域の学校、大学での講師活動、教育セミナーでの講演活動も行っており、文庫より消えてしまった独楽芸を再興中、工芸品としての独楽制作にも力を注いでおられる方です。



『筑紫・珠壺』さんの妙技に、参加者は大変感動し、拍手喝采。その後歓談へ移りましたが、福岡の五法人青年部会が会する機会が少ないせい、話が色々と弾み、盛会裏に会は終了しました。今後も福岡の法人会青年部会の連携をさらに強めるために、この会を運営して参りたいと思います。

講演後、味酒氏を交え懇親会を行い、参加者は講演でお聞きした話の質問をされたり話が色々弾み、盛会裏に会は終了しました。(文・椿 博之)

女性部会 地域社会貢献活動

日時 平成十八年三月一日(水)
会場 J R博多駅
内容 J R博多駅と博多駅東街づくり連合会へ花苗とプランターを贈呈

当日はあいにくの雨にもかかわらず博多口に博多駅東街づくり連合会の方やJ R九州のスタッフが多数参加され、テレビ局や新聞社が取材する中で手嶋女性部会長から香月駅長と博多駅東街づくり連合会田中会長に目録が贈られました。内容は花苗百四十本、フラワーコンテナ六台、ファイバーグラスプランター二十個などで目的はJ R博多駅の環境美化と不法駐輪防止のためです。(文・事務局)



女性部会 三月研修会

日時 平成十六年三月十六日(木)
会場 ホテル日航福岡
講師 日本料理「井慶」料理長 山脇 茂氏
演題 和食の心得

当日は講師から貴重なレシピが出席者全員に配られ、それをもとに色んな質問が集中しました。「素麺の出汁について」「温泉卵の出汁について」「薄口醤油と濃口醤油の使い分けについて」「煮物の出汁について」などなど…

講師は難しい質問にはわざわざ自分の持ち場に戻って調べて回答して下さるなど頭が下がる思いでした。待望の昼食は「一品」品作り方を解説していただきとても贅沢な昼食を満喫しました。(文・事務局)



最後になりましたが、博多法人会青年部会が毎年行っております「地域社会貢献活動」で、施設の子供たちを招いて映画と食事を供し、子供たちの育成に協力をしておりますが、出席の皆様が賛同していただき多大なる募金をいただきました事を感謝いたします。(文・椿 博之)

青年部会 地域社会貢献活動報告

日時 平成十八年二月十一日(土)
会場 ユナイテッドシネマキナルシティ13・八仙閣本店

本年度は児童養護施設「和臼青松園」の園長先生をはじめ職員ならびに児童、生徒の方八十八名を映画鑑賞と昼食にご招待いたしました。



二月十一日(土)朝八時三十分には福岡市東区三苦の「和臼青松園」に児童、生徒を迎えに行きました。全員が揃ったところで迎へに行つた私たちに向かい「おはようございます。今日はよろしくおねがいします。」と元気、杯の挨拶をしてくれました。今回は、園長先生の希望もあり中学生以上の生徒は「オリバーツイスト」、小学生以下の児童は「シャークボーイ&マクマガール3D」に分かれて鑑賞を行いました。「オリバーツイスト」を鑑賞した園長先生以下、職員、生徒の方は皆、目を真つ赤にして会場から出てこれる非常に感激されていました。

「シャークボーイ」は3Dのためスクリーンから物が飛んでくるのではないかと歓声と笑い声が鑑賞中ずーつと聞こえていました。映画鑑賞後、場所を八仙閣に移動し昼食会を行いました。昼食会では、青松園のちびっ子たちがこの日の為に一生懸命練習した「まつげさんパン」をお礼にと踊ってくれました。楽しい時間はアツという間に過ぎ、青年部会のメンバー、賛助会員のメンバー全員でバスを見送り、子供たちを園に送り届けました。園に着くと玄関前に全員が整列し「あり

がとつございました。」と大きな声で挨拶し私達が帰るまで見送ってくれました。

青年部会の地域貢献活動は七回目を迎えました。青松園の子供たちを招待するのはこれで、三度目となりますが、園長先生より「ずーつと、首をながくして待っていました。」とお言葉を頂き、先輩諸氏が長年やってこられたこの活動が根付きはじめていることを実感いたしました。(文・野中 浩司)

青年部会 三月研修会

日時 平成十八年三月二十九日(水)
会場 八仙閣本店
演題 日本人の生きる知恵―病氣とくすり―
講師 太宰府天満宮 欄宜(おき) 味酒(あじけ) 安則氏

三月の研修会は、二十九日に八仙閣で行いました。今回は、太宰府天満宮の欄宜をお勤めされている味酒 安則氏から、「日本人の生きる知恵―病氣とくすり―」を演題に講演をしていただきました。

当日は青年部会のメンバー三十五名が参加しました。講演をいただいた味酒 安則氏は、菅原道真公とご一緒に太宰府まで来られた味酒 安行氏の四十二代目のご子孫でして、古代から近世までの日本人の生活の中にある病氣に対し、食をくすりとする様々な知恵について、造詣の深いお話をいただきました。



例をあげると、「何故お見合いの時に桜湯を出すのか?」「花見をすれば長生きが出来ると言われるのは?」桜の花にはエフエドリンという咳止め効果のある成分が入っており、それを昔の人々はエフエドリンという成分が知られる前から経験と知恵で使っていたそうです。我々がご先祖様から受け継いできた様々な知恵と経験が、現在も受け継がれているお話を、非常に興味深くお聞きしました。

第三十期 表彰及び祝金贈呈者名

全国法人会総連合会会長表彰

●単位会功勞
常任理事 西日本印刷工業(株) 和田 敏之氏
常任理事 三興バルブ 継手(株) 長崎 洋臣氏
理事 (株)後藤 後藤 純一氏

県法人会連合会会長表彰

●単位会功勞
常任理事 (株)永昌洋行 笠 邦彦氏
組織副委員長 大阪保温工業(株) 大島 実氏
組織副委員長 (株)山口油屋福太郎 山口 毅氏
厚生委員 総合システム管理(株) 中川原 潔氏

法人会会長表彰

●会員増強活動(支部表彰)
第六支部 支部長 森 悦次郎氏
第五支部 支部長 大島 実氏
第十支部 支部長 山口 毅氏
第一支部 支部長 印 正哉氏
第九支部 支部長 天岡 健氏
●会員増強活動(個人表彰)
(株)山口油屋福太郎 山口 毅氏
大阪保温工業(株) 大島 実氏
正晃(株) 印 正哉氏
(株)五十二萬石本舗 森 悦次郎氏
(株)にしけい 樺島 幸一氏
福岡クロス工業(株) 天岡 健氏
(株)ダンガミ 段上 昌治氏
(株)八仙閣 菊池 信夫氏
(株)オーニシ 大西 俊二氏
(株)見上 柴田 重行氏
(株)愛和地所 阿部 浩二氏
(株)管崎宮 田村 靖邦氏
(株)タカサゴ 小代 邦子氏
(株)ツバキ 椿 博之氏
(株)森硝子店 森 重隆氏
(株)宮房冷機 宮房 重光氏

●会員増強活動(支部推薦個人表彰)
第一支部 (有)芳和 吉田 博和氏
第二支部 (株)オーシャン 石松 三男氏
第三支部 (株)石村萬盛堂 石村 善悟氏
第四支部 (有)波多江五兵衛商店 波多江 一朗氏
第五支部 全国鉄道広告(株) 河越 美輝氏

第六支部 (株)朝日ヒルメンテナンス

第七支部 (株)ハートソフトウエア 今里正次郎氏
第八支部 高杉製菓(株) 大川 敦氏
第九支部 ラウンドスペース(株) 高杉 義明氏
第十支部 日動工業(株) 城島 博氏
第十一支部 九建架線工事(株) 尾川 安弘氏
吉川 幸男氏

●大型保障制度推進(支部表彰 件数)

第二支部 支部長 木村 清治氏
第六支部 支部長 森 悦次郎氏
第五支部 支部長 大島 実氏
第九支部 支部長 天岡 健氏
第七支部 支部長 菊池 信夫氏

●大型保障制度推進(支部表彰 金額)

第十一支部 支部長 和田 敏之氏
第五支部 支部長 大島 実氏
第二支部 支部長 木村 清治氏
第六支部 支部長 森 悦次郎氏
第九支部 支部長 天岡 健氏

●大型保障制度推進(個人表彰 金額)

(株)九州特殊モーターズ 森 悦次郎氏
(株)五十二萬石本舗 大島 実氏
大阪保温工業(株) 大島 実氏
(株)九州特殊モーターズ 森 悦次郎氏
(株)管崎宮 田村 靖邦氏
福岡クロス工業(株) 天岡 健氏
(株)ジャストヒューマンネットワーク 横山 宗祐氏
大阪保温工業(株) 大島 実氏

博多法人会会長感謝状贈呈

●会員増強功勞
大同生命保険(株) 岡本 千春氏
" 吉田 裕子氏
" 米倉美佐緒氏

受賞御祝金贈呈

●福岡国税局長表彰 (株)アトル 木瀬 克彦氏
●福岡国税局長感謝状 昭和鉄工(株) 水口 敬司氏

Event&Information

イベント&インフォメーション



朝食会―研修委員会主催
日時 平成十八年七月五日(水)
会場 東京第一ホテル福岡
卓話 (株)福一不動産 古川隆氏
卓話 (株)宮房冷機 宮房重光氏
日時 平成十八年七月十九日(水)
コーチング研修会



第三支部研修会
日時 平成十八年六月二十八日(水)
会場 奈良屋公民館
内容 博多税務署幹部との懇話会
第六支部研修会
日時 平成十八年六月二十八日(水)
会場 大同生命ビル
第一部 講演会
講師 前田証券(株)
代表取締役社長 飯田善輝氏
演題 「株式市場展望と証券営業四十二年」
第二部 懇親会



第二支部交流会
日時 平成十八年六月二十二日(木)
会場 笠崎宮参集殿
第一部 企業マッチング発表会
第二部 懇親会・企業PR会
改正税法説明会
日時 平成十八年六月二十一日(水)
会場 大博多ホール
講師 博多税務署担当官
女性フォーラム札幌大会
日時 平成十八年六月十五日(木)
会場 札幌パークホテル
朝食会―研修委員会主催
日時 平成十八年六月七日(水)
会場 東京第一ホテル福岡
卓話 昭和鉄工(株) 水口敬司氏
卓話 (株)森硝子店 森重隆氏



第五支部研修会
日時 平成十八年一月二十六日(木)
会場 大同生命ビル
第一部 講演会
講師 博多税務署統括国税調査官 松本重喜氏
演題 「今後の税務組織について」
講師 博多の筆師 錦山亭金太夫氏
演題 「博多ばなし」
第二部 懇親会
第九支部新会員歓迎会
日時 平成十八年二月八日(水)
会場 八仙閣本店
内容 法人会活動について・名刺交換



第一支部研修会
日時 平成十八年一月二十五日(水)
会場 大同生命ビル
第一部 講演会
講師 (株)五十二萬石本舗 代表取締役社長 森悦次郎氏
演題 「よみがえる九州王朝」
「日本の歴史は九州から始まった」
第二部 懇親会
青年部会新年会
日時 平成十八年一月二十日(金)
会場 料亭嵯峨野
内容 博多独楽観賞
女性部会新年会
日時 平成十八年一月十八日(水)
会場 ホテル日航福岡
第六支部研修会
日時 平成十八年一月十九日(木)
会場 大同生命ビル
第一部 研修会
内容 博多法人会VS博多税務署 質問者 森支部長 回答者 松本統括国税調査官・南上席国税調査官
第二部 懇親会



青年部会地域社会貢献活動
日時 平成十八年二月十一日(土)
会場 ユナイテッド・シネマ・キャナルシティ13・八仙閣本店
内容 和白青松園支援
女性部会地域社会貢献活動
日時 平成十八年三月一日(水)
会場 J R博多駅
女性部会三月研修会
日時 平成十八年三月十六日(木)
会場 八仙閣本店
第一部 講演会
講師 博多税務署担当官
演題 ミニ研修会間違いない税務処理
第二部 懇親会・税金クイズ
第七支部研修会
日時 平成十八年三月二十三日(木)
会場 八仙閣本店
講師 税理士 中村弘満氏
演題 「新会社法のポイントと中小企業の対応策」
第六支部役員研修会
日時 平成十八年三月二十八日(火)
会場 大同生命ビル
第一部 講演会
講師 (地区委員)(株)ヒロカネ 総務経理部長 野田道泰氏
演題 「株」ヒロカネの歴史について
講師 (地区委員)(株)共立 代表取締役社長 藤本弘子氏
演題 「自分が出会った二人のお母さんについて」
講師 (地区委員)(株)千代田組九州支店 経理課長 守富文昭氏
演題 講演会アジアに発進する福岡について
第二部 懇親会
青年部会夏期研修会
日時 平成十八年七月二十一日(金)
会場 博多都ホテル
講師 野球解説者 若菜嘉晴氏
演題 「捕手の考え方」
決算事務説明会
日時 平成十八年四月四日(火)
会場 事務局会議室
日時 平成十八年五月九日(火)
会場 事務局会議室
日時 平成十八年七月六日(木)
会場 事務局会議室
講師 博多税務署担当官
今後の行事予定
日時 平成十八年八月二日(水)
会場 筑前織物ビル3F会議室
日時 平成十八年十月三日(火)
会場 十一日(木)
会場 事務局会議室
日時 平成十八年十一月六日(水)
会場 筑前織物ビル3F会議室
日時 平成十九年一月十一日(木)
会場 二月二日(金)
会場 事務局会議室
日時 平成十九年三月二日(金)
会場 福岡商工会議所会議室
講師 博多税務署担当官
朝食会―研修委員会主催
日時 平成十八年八月二日(水)
会場 東京第一ホテル福岡
卓話 九州自動車リース(株) 近藤勲氏
卓話 (株)タカサゴ 小代邦子氏
女性部会観劇会
日時 平成十八年八月三日(木)

青年部会三月研修会
日時 平成十八年三月二十九日(水)
会場 八仙閣本店
第一部 講演会
講師 太宰府天満宮 榎宜 味酒 安則氏
演題 「日本人の生きる知恵」
「病氣とくすり」
第二部 懇親会
新社会人研修会
日時 平成十八年四月七日(金)
会場 福岡県中小企業振興センター
講師 NTTマーケティングアクト九州
内容 社会人の心得
簡保同交会台湾旅行
日時 平成十八年四月九日(日)～十一日(火)
新設法人説明会
日時 平成十八年四月二十五日(火)
会場 博多税務署
講師 博多税務署担当官
第二十九期簡保同交会定時総会
日時 平成十八年五月十六日(火)
会場 八仙閣本店
第三十期(社)博多法人会定時総会
日時 平成十八年五月二十六日(金)
会場 パビヨン24 ガスホール
第二十二期女性部会定時総会
日時 平成十八年五月三十日(火)
会場 ホテル日航福岡
第十八期青年部会定時総会
日時 平成十八年五月三十日(火)
会場 博多都ホテル

時局講演会
日時 平成十八年九月七日(木)
会場 大博多ホール
講師 前財務大臣 塩川正二郎氏
演題 「今後の政局を語る」
会員拡大決起大会
日時 平成十八年九月七日(木)
会場 頤和園(大博多ビル十二階)
新会社法説明会
日時 平成十八年九月二十七日(水)
会場 博多パークホテル
講師 司法書士 濱田憲治氏
五人共催講演会
日時 平成十八年十一月十四日(火)
会場 電気ホール
講師 弁護士 丸山和也氏
演題 「法に魂を」～行列のできる法律相談所あれこれ～
パソコン教室
●八月以降の講座については、事務局までお問い合わせ下さい。
事務局からのお願い
●平成十八年度会費未納の方は早めにお振込みをお願いします。
●さきにご案内しております「年会費の口座振替」をご希望の方は申し込み用紙に記入の上、事務局にご送付下さい。
●FAX番号の登録にご協力下さい。
事務局まで、FAXまたはEメールでお送り下さい。
●お問い合わせ先
(社)博多法人会事務局
〒812-0013 博多区博多駅東2-16-24 筑前織物ビル2階
TEL092(411)2789
FAX092(411)2780
E-mail:h-houjin@asmine.ocn.ne.jp

